

想像の次をいく創造。新しい体験がここに。
世界最先端の音楽とアートのフェスティバル

NU Festival 2026

6月26日(金)、27日(土)、28日(日) TAKANAWA GATEWAY CITY



JR東日本の共催が決定！ フルラインナップおよび各日のプログラム詳細発表

6月26日（金）～28日（日）駅と街が一体となり新たな文化を生み続ける国内最大級の街 TAKANAWA GATEWAY CITY を舞台に、まったく新しい都市型フェスティバル「NU Festival」初開催決定。

Next（次の）× New（新たな）× Unity（共創・調和）をコンセプトに街全体を音楽とアートの体験空間へと変えます。

「NU Festival」は、音楽／アート／テクノロジーが交わり、都市全体を舞台に新しい表現と体験を生み出すフェスティバルです。さまざまなクリエイターが出会い、これまでにないアイデアや表現が“生まれる瞬間”を体験として届け、アジアを代表するカルチャーの発信拠点を目指します。

この新たなカルチャーと体験を生み出す「NU Festival」を、JR東日本が共催することに決定しました。

JR東日本の新しい街 TAKANAWA GATEWAY CITY は「100年先の心豊かなくらしのための実験場」として、新たな文化を生み続けるまちづくりに取り組んでいます。

“いい未来への玄関口” TAKANAWA GATEWAY CITY で開催される「NU Festival」を通じて、JR東日本は、心豊かな未来へ向けた新しい価値と文化を発信していきます。



世界最先端の音楽とアートが東京にやってくる！

スペイン・バルセロナで1994年にスタートした音楽／イノベーション／クリエイティビティが融合する世界的フェスティバル「Sónar」をコラボレーターに迎え、アンビエントミュージックの巨匠**William Basinski**、シンセサイザー界の生ける伝説**Suzanne Ciani**、UK電子音楽の重要人物**Actress**、クラシックと電子音楽を融合させた**Grandbrothers**、日本を代表するメディアアーティスト**DAITO MANABE**、ヒップホップ界のレジェンド**DJ KRUSH**など、最先端の音楽やアートを時差なく東京へ届けます。

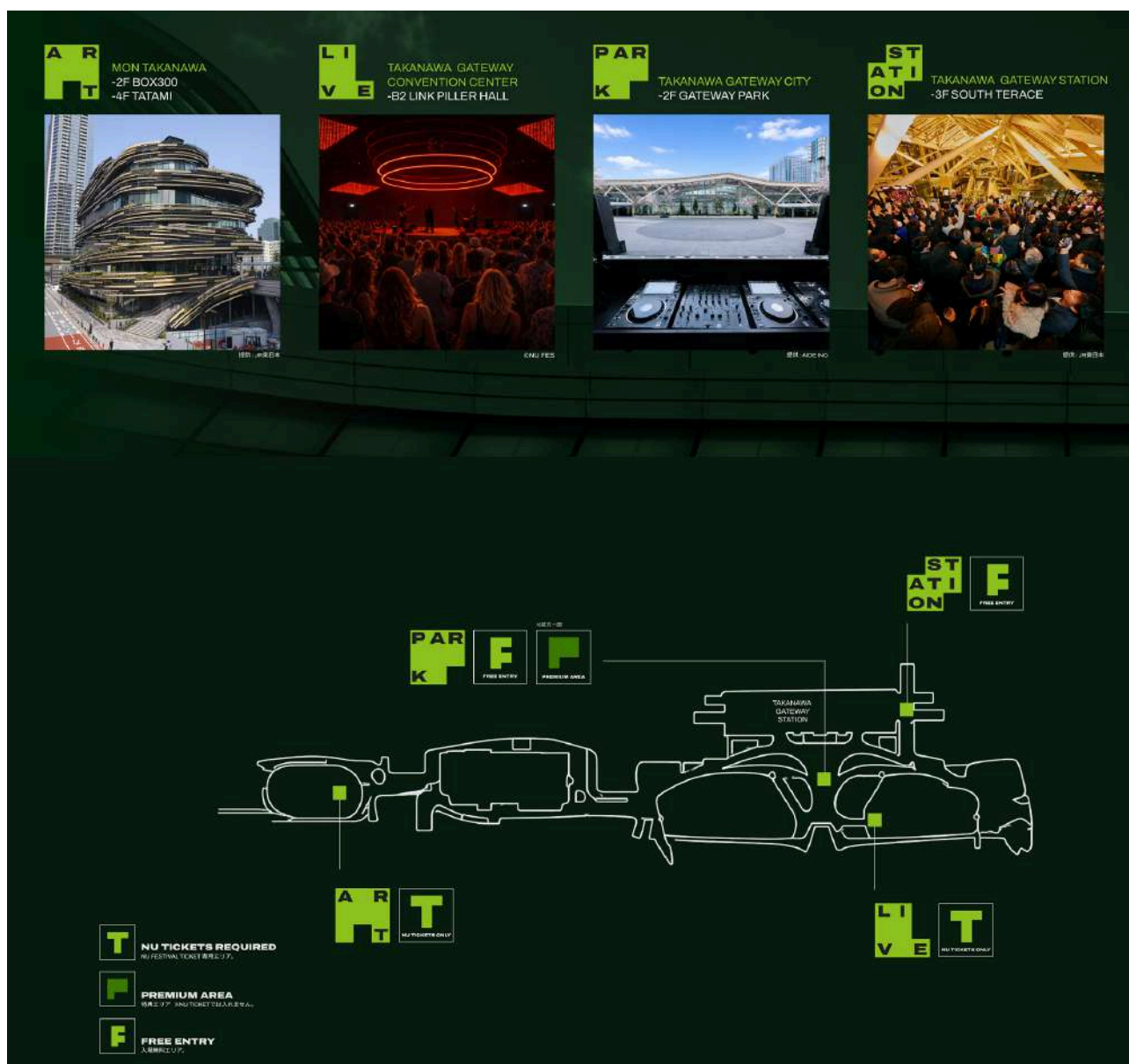
4つの会場、4つのコンセプトで音楽とアートに包まれる3日間

TAKANAWA GATEWAY Convention Center内「LINKPILLAR Hall」をLIVE & DJのメイン会場「**NU Live**」とし、今年3月にオープンした文化創造・発信拠点「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」（以下、MoN Takanawa）では最先端テクノロジーやアートの展示や体験コンテンツ「**NU Art**」を実施。

「高輪ゲートウェイ駅 南改札外3Fテラス」では、J-WAVE（81.3FM）とのコラボレーションによる「**NU Station**」、高輪ゲートウェイ駅前に広がる「Gateway Park」では「**NU Park**」を実施するなど、4つのコンセプトで構成される都市回遊型のフェスティバルとして多層的な体験を提供します。

チケットは絶賛販売中。詳しくは公式サイトをご覧ください。

<https://nufestival.jp/>





26-27-28

ALBERT.DATA (LIVE 28)
ALEXIS ANDRÉ (SONY CSL) x KKA
AYUMI NAGAI
DENTSU LAB TOKYO x QOSMO
NEUTONE / ROLAND
NEUTUNE x MIXAUDIO
PORTRAIT XO (LIVE 27)
SPUTNIKO!
YUTAKA MAKINO

27

ACTRESS (DJ)
COLA REN
DJ KRUSH
GRANDBROTHERS (LIVE)
MEITEI (LIVE)
NATHAN FAKE (LIVE)
SAPPHIRE SLOWS

28

ACTRESS & SUZANNE CIANI (LIVE)
DAITO MANABE (LIVE)
KYOMI
MINNA-NO-KIMOCCHI
(DOWNTempo SET)
SAKURA TSURUTA (LIVE)
TWO SHELL
WILLIAM BASINSKI (LIVE)

100LDK (VJ)
COMBOY (VJ)



26
SHINICHI OSAWA
RHYME
BROTH WORKS (VJ)
27
SHINGO NAKAMURA
TONTON (VJ)
28
SATOSHI OTSUKI
MISOLA (VJ)



26
TECHNIQUE & PICNIC
(NAMAIKI & KEIJI ITO)
"SPACE OPERA SSESSION"

27

AKIKO NAKAYAMA
"ALIVE PAINTING"
CHIHEI HATAKEYAMA
CHRIS SSG
IKEBANA WHISPERING
(SAPPHIRE SLOWS + HARUKA HIRATA)
MUDDERSTEN
PARACOLLIDER
(TAKASHI MAKINO + CAL LYALL)
28
KAZUO IMAI + ATSUHIRO ITO
MABOROSHI-NO-MEIBAN
-KAIHO-DOMEI
MICHIYO YAGI
PONPOKO YAMA (TENTENKO /
COUNTRY TAMURA / KUKNACKE /
CHAHAN)
ONNACODOMO (VJ)



-DUBLAB.JP PRESENTS OTOJU SESSIONS

27

AKIE
CHLOÉ JULIETTE
DJ EMERALD
KEIGO TATSUMI (LIVE)
MASAAKI HARA
SHÖKA (LIVE)

28

NICK LUSCOMBE
ROKUDAI SPECIAL LISTENING
SHHHHH

-HIKO • KONAMI PRESENTS SOUND BATH

27-28

HIKO • KONAMI x OUSMANE BÂ

NU FESTIVAL
26-27-28 JUNE 2026
TAKANAWA GATEWAY CITY

各日のプログラムは次ページ以降をご覧ください。
アーティスト詳細はオフィシャルサイト (右記QRコード) でご確認ください。
<https://nufestival.jp/lineup/>





NU Live イメージ

LIVE & DJのメイン会場「NU Live」日割りラインナップ発表

6月27日（土）は、UKエレクトロニックミュージック界の重要人物**Actress**。クラシックの優雅さと電子音楽の躍動感を融合させた**Grandbrothers**の初来日。世界のダンスミュージックシーンを牽引し続ける**Nathan Fake**待望のライブ。

世界中の音楽シーンに多大な影響を与え続けるレジェンドDJ **KRUSH**。日本を主題とした独自の音楽表現を展開するアーティスト**冥丁**。新旧さまざまなエレクトロニックミュージックを独自の感覚でミックスしていく**Sapphire Slows**。中国・広州を拠点に活動するプロデューサー/DJの**COLA REN**。

6月28日（日）は、UK電子音楽の異才とシンセサイザー界の生ける伝説による初コラボ**Actress & Suzanne Ciani**。アンビエントミュージックの巨匠**William Basinski**はグランドピアノ(Shigeru Kawai SK-5)によるパフォーマンスを世界初披露。

現代のエレクトロニックミュージックシーンで最も謎に包まれるデュオ**Two Shell**。日本を代表するメディアアーティスト**DAITO MANABE**。日本のユースカルチャーに衝撃を与えるコレクティブ、**みんなのきもち**。唯一無二のサウンドで国内外の電子音楽シーンにおいて存在感を確立する**Sakura Tsuruta**。ジャンルの枠におさまらないエキスペリメンタルな選曲を聴かせる**鏡民**。

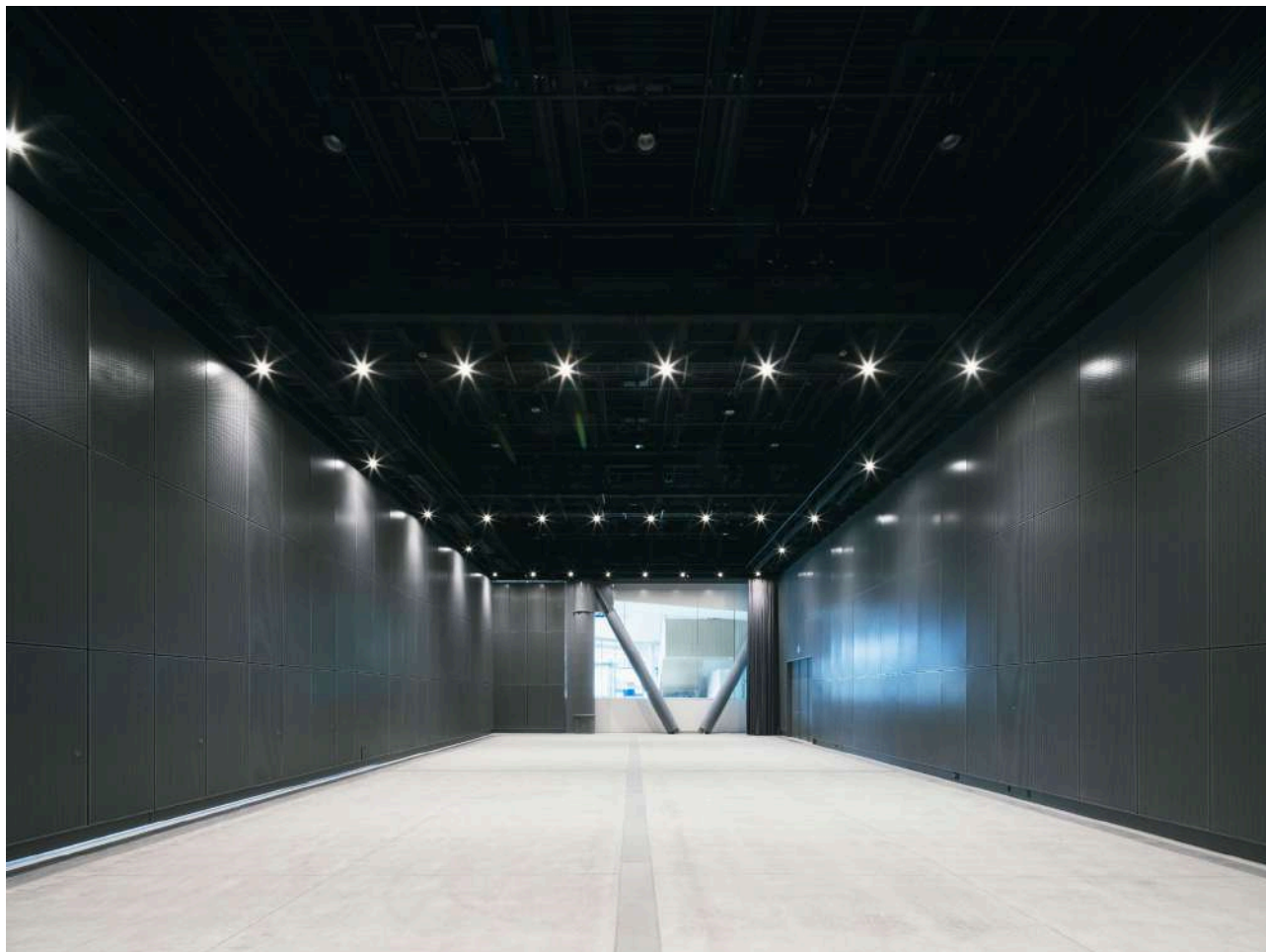
「NU Live」では高品質のサウンドシステムとライティング、そして革新的なセンターステージによって、来場者がかつてない没入体験へと誘います。

dublab.jpのリスニングルーム&全身で音を感じるSound Bathが登場

また、同会場内にLA発の非営利ネットラジオ「dublab」の日本支局であるdublab.jpがプロデュースする特設リスニングルームが出現。Oshima Prosが提供する高品質なカーペットが敷き詰められ、オーディオテクニカのオウンドメディア「Always Listening」、サウンドデザイン領域で活躍するWHITELIGHT、そしてdublab.jpのディレクターが共同開発したユニークなサウンドシステム「OTOJU」を導入。極上のサラウンド音響空間のなかに寝そべり、心身のストレスを解放して「音を聴くこと」に深くフォーカスできる没入体験を提供します。

6月27日（土）は**Keigo Tatsumi**と**Shōka**によるライブパフォーマンスに加えて、**Akie**、**Chloé Juliette**、**DJ Emerald**、**原雅明**によるディープなサウンドの選曲が体験できます。6月28日（日）には、日本を代表するジャズピアニスト、故・**菊地雅章**が遺した唯一無二のエレクトロニックミュージック『**六大=地水火風空識**』の特別なリスニングセッション。リイシューに貢献した原雅明によるトークも実施します。ラストは**Shhhhh**、**Nick Luscombe**が、六大からインスパイアされた選曲で、その世界を拡張させます。

さらに、サウンドアーティスト**HIKO・KONAMI**による音の振動と共鳴を通して、身体と意識をチューニングしていく**Sound Bath**では、現代アーティスト**Ousmane Bâ**のビジュアルが重なり合い、単なるリラクゼーションではなく、感覚を取り戻し、自分自身との関係性を静かに整えていく体験をお届けします。



MoN Takanawa Box300 (Photo Yasuyuki TAKAKI)

最先端テクノロジーやアートの「NU Art」参加アーティストを発表

今回新たに発表となるのは、より実験的で先鋭的、新しい表現と体験を生み出す「NU Art」です。

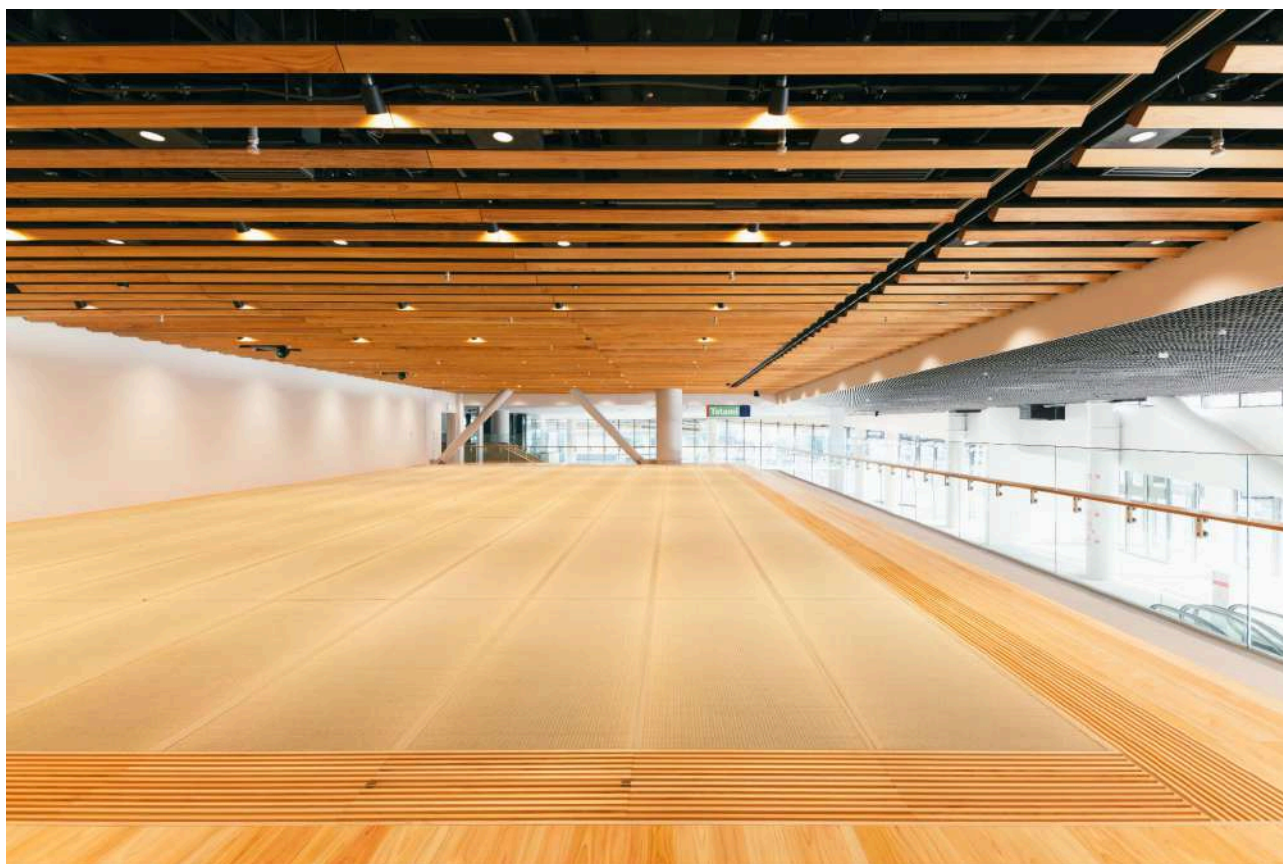
文化創造・発信拠点「MoN Takanawa」のクリエイティブ空間「Box300」では「Sónar+D」とのコラボレーションのもとアーティスト/AI研究者の徳井直生がキュレーターを務め、AIによる「生成」や「自動化」に対するオルタナティブな視点から、現代社会におけるAI観とは異なるアプローチを提示する作品展示、トークセッション、ライブパフォーマンスを展開します。

6月26日（金）～28日（日）の3日間は、Dentsu Lab TokyoとQosmoによるアートプロジェクトをはじめ、テクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた映像インスタレーション作品を世界各地で発表しているスブツニ子！、知覚のプロセスを実験的な手法で探求するサウンドアーティスト Yutaka Makino、AIの幻覚が人の知覚に与える影響を探るメディアアーティストの永井歩、身体や知覚と音の新しい関係性を探る韓国発のオーディオテックプロジェクト Neutune x MixAudioが展示およびデモンストラーションを行います。

さらに、ソニーコンピュータサイエンス研究所のアレクシー・アンドレ研究員による「Creativity Acceleration」の研究から生まれたシステム「Tomonami」を、隈研吾建築都市設計事務所との協働による「Tomonami for KCAA」として展示。

ローランドとNeutuneの共同研究によるAIを活用した次世代オーディオ・エフェクト技術「Project LYDIA」のプロトタイプも展示予定です。

6月27日（土）はベルリンを拠点に活動するAI、音楽、視覚芸術を融合させたアーティスト Portrait XO。
6月28日（日）はバルセロナを拠点に活躍するアーティスト/研究者のAlbert.DATAが実験的なライブパフォーマンスをそれぞれ披露します。



MoN Takanawa Tatami (Photo Yasuyuki TAKAKI)

MoN Takanawaの約100畳の畳スペース「Tatami」では、伝説的カルチャースペース「SuperDeluxe」キュレーションのもと、ライブやトークなどを展開。

6月26日（金）はニュージーランド出身のデイヴィッド・デュバル＝スミスとイギリス出身のマイケル・フランクによるクリエイティブユニット**生意気**、グラフィックアーティスト**伊藤桂司**のコラボレーションによる**Technique & Picnic**が、Paradise Alley/BREAD PEACEやRUOHと共に特別ゲストも交えて、アンビエントオーディオビジュアル即興セッション**Space Opera Session**を繰り広げます。

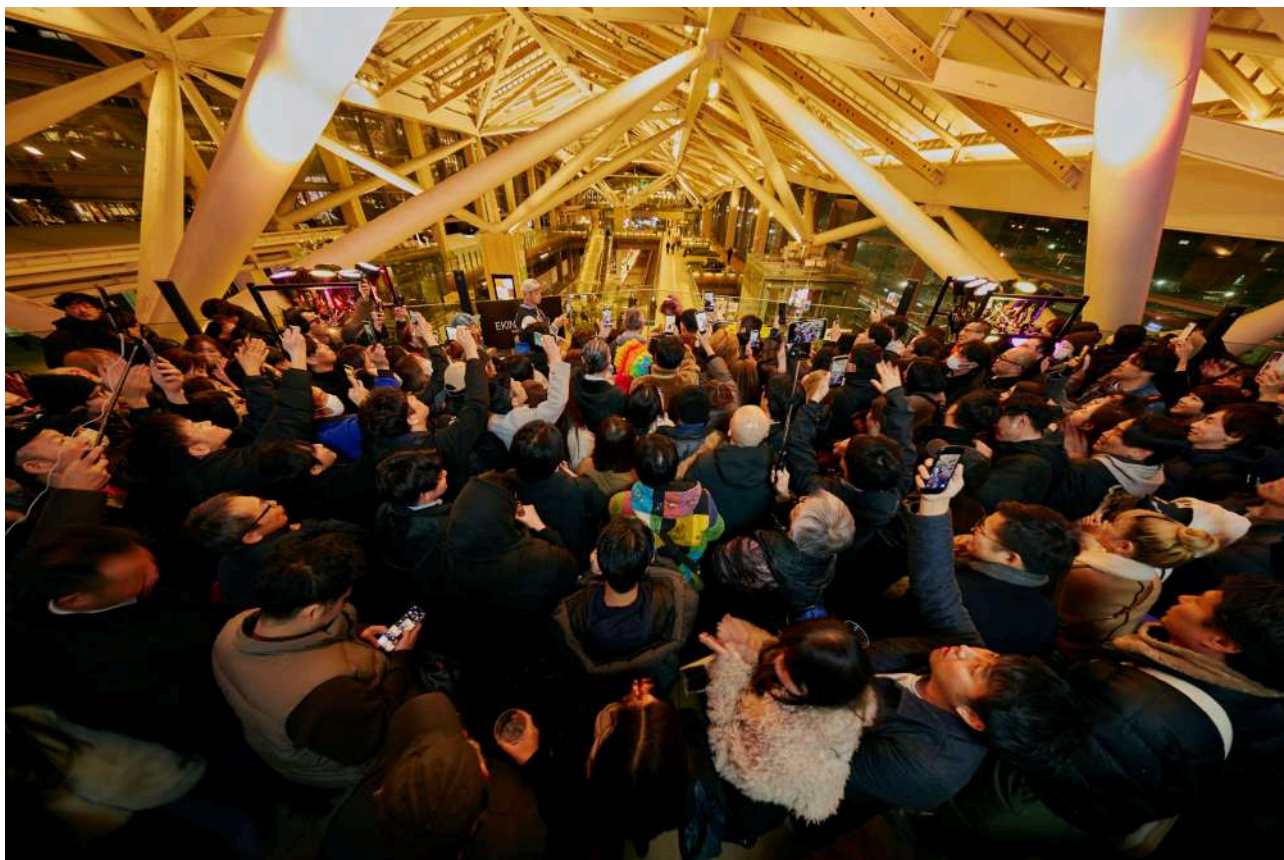
6月27日（土）は絵画とパフォーマンスを融合させた**中山晃子**の**Alive Painting**による視覚演出のもと、ノルウェーとスウェーデン出身のエレクトロアコースティック・トリオ**Muddersten**（ムッダーステン）。アンビエントミュージシャンの**chihei hatakeyama**。伝説の音楽ブログMNML SSGSの共同創設者**Chris SSG**によるDJ。

さらにDJ/プロデューサー**Sapphire Slows**といけばなアーティストの**Haruka Hirata**によるコラボレーション。映像作家の**牧野貴**とサウンドアーティストの**キャル・ライアル**によるオーディオビジュアル・プロジェクト**Paracollider**。

6月28日（日）は、ギタリストの**今井和雄**と蛍光灯を使用した自作音具「オプトロン」によるライブ演奏を行う**伊東篤宏**によるアコースティックとエレクトロニックの共演。

前衛ジャズや現代音楽からロックやポップまで幅広く活動するエレクトリック琴演奏家の**八木美知依**。里山で繰り広げられているたぬきたちのパーティーがテーマのDJイベント「**ぼんぼこ山**」から**テンテンコ**、**カントリー田村**、**kuknacke**、**チャーハン**は、グラフィックアーティスト野口路加と映像作家せきやすこによるユニット**onnacodomo**をVJに迎えます。

湯浅学（音楽評論家）、**船橋英雄**（デザイナー）、**根本敬**（特殊漫画家）からなる**幻の名盤解放同盟**は、廃盤となり消えていった個性的すぎる歌謡曲のDJ&トークをお届けします。



高輪ゲートウェイ駅 南改札外3Fテラス (提供 JR東日本)

街全体がひとつの会場となる。入場無料プログラムも充実

6月26日（金）～28日（日）3日間の入場無料プログラム（一部有料エリア有）として、「高輪ゲートウェイ駅 南改札外3Fテラス」では、J-WAVE（81.3FM）のコラボレーションイベント「NU Station」を開催。日替わりでJ-WAVEの人気音楽番組がDJをキュレーションし、各番組が彩る多様な3日間をお届けします。

6月26日（金）は、東京の多様な音楽シーンやカルチャーを発信するポッドキャスト番組「TOKYO M.A.A.D SPIN」と連動しDJ **EMMA**、**KO KIMURA**が登場。

6月27日（土）は音楽愛をシェアするコミュニティ&番組「FLIP SIDE PLANET」と連動し**Kotsu & Nari (CYK)**、**Ryogo**が出演。

そして最終日の6月28日（日）は、最新のHIP-HOPシーンを中心にナイトカルチャーのリアルを届ける番組「TOKYO BEATS FOUNDATION」と連動し**FULLHOUSE (SAMO/TAKENOKO)**、**SAKURA**がプレイ。

高輪ゲートウェイ駅前に広がる「Gateway Park」では「TAKANAWA GATEWAY SPECIAL LIVE」の特別版として「NU Park」を実施。

6月26日（金）は日本の音楽シーンに大きな影響を与えてきた**大沢伸一**、さらにオーストラリア人アーティスト（詩人、パフォーマー、DJ、トラックメイカー）**RHYME**。

6月27日（土）はディープで叙情的なサウンドとクラシックピアノを融合させたプログレッシブハウススタイルで知られている**Shingo Nakamura**。

6月28日（日）は**SATOSHI OTSUKI**が駅前の公共空間をフェス会場に変貌させます。

いずれのプログラムも「想像の次をいく新しい体験」があなたを待っています。



PRESS RELEASE

情報解禁：2026年5月14日(木)17時

開催概要



開催概要

名称：

NU Festival 2026

日時：

2026年6月26日（金）12:00-22:30

2026年6月27日（土）12:00-23:00

2026年6月28日（日）12:00-23:00

※各プログラムごとに実施時間は異なります。

会場：

<NU Live> TAKANAWA GATEWAY Convention Center LINKPILLAR Hall

<NU Art> MoN Takanawa: The Museum of Narratives (Box300 / Tatami)

<NU Station> 高輪ゲートウェイ駅 南改札外3Fテラス

<NU Park> 高輪ゲートウェイ駅前Gateway Park

主催：

NU Festival 実行委員会

共催：

JR東日本

後援：

J-WAVE

特別協力：

株式会社 河合楽器製作所

Audio-Technica

協力：

ディスクユニオン

Oshima Pros

メディアパートナー：

『WIRED』日本版

オフィシャルサイト：

<https://nufestival.jp/>

https://www.instagram.com/nu_fes_tokyo/

https://x.com/nu_fes_tokyo

出演&参加アーティスト

■ NU Live x Sónar Sound ■

6月27日（土）

Actress [DJ]

COLA REN

DJ KRUSH

Grandbrothers [LIVE]

冥丁 / MEITEI [LIVE]

Nathan Fake [LIVE]

Sapphire Slows

6月28日（日）

Actress & Suzanne Ciani present Concrète Waves [LIVE]



DAITO MANABE [LIVE]

鏡民 / Kyomi

みんなのきもち / Minna-no-Kimochi (Downtempo Set)

Sakura Tsuruta [LIVE]

Two Shell

William Basinski "Passing the cup of sorrows" [LIVE]

100LDK [VJ]

comboy [VJ]

■ **NU Live × dublab.jp presents OTOJU SESSIONS** ■

6月27日 (土)

Akie

Chloé Juliette

DJ Emerald

Keigo Tatsumi [LIVE]

Masaaki Hara

Shōka [LIVE]

6月28日 (日)

Nick Luscombe

Rokudai Special Listening /w Masaaki Hara

Shhhhh

■ **NU Live × Sound Bath** ■

6月27日 (土) 28日 (日)

HIKO · KONAMI × Ousmane Bâ

■ **NU Art × Sónar+D** ■

6月26日 (金) 27日 (土) 28日 (日)

Alexis André (Sony Computer Science Laboratories - Paris) × KKA

永井歩 / Ayumi Nagai

Dentsu Lab Tokyo x Qosmo

Neutone / Roland

Neutune x MixAudio

スプツニ子！ / Sputniko!

Yutaka Makino

6月27日 (土)

Portrait XO [LIVE]

永井歩 / Ayumi Nagai [ARTIST TALK]

Neutone [ARTIST TALK]

Albert.DATA & Portrait XO [CONVERSATION]

6月28日 (日)

Albert.DATA [LIVE]

Neutune x MixAudio [ARTIST TALK]

Nao Tokui x Andrea Faroppa (Director of Sónar+D) [CONVERSATION]

■ **NU Art × SuperDeluxe** ■

6月26日 (金)

Technique & Picnic (生意気 + 伊藤桂司) "Space Opera Session"

6月27日 (土)

chihei hatakeyama

Chris SSG

Ikebana Whispering (Sapphire Slows + Haruka Hirata)

Muddersten (Håvard Volden, Henrik Olsson, Martin Taxt)



Paracollider (牧野貴 + Cal Lyall)
中山晃子 “Alive Painting”

6月28日 (日)

今井和雄 (Acoustic Guitar) + 伊東篤宏 (OPTRON)
八木美知依
幻の名盤解放同盟 (根本敬、湯浅学、船橋英雄)
ぽんぽこ山 (テンテンコ、カントリー田村、kuknacke、チャーハン)
onnacodomo [VJ]

■ **NU Station × J-WAVE** ■

6月26日 (金)

DJ EMMA (TOKYO M.A.A.D SPIN)
KO KIMURA (TOKYO M.A.A.D SPIN)

6月27日 (土)

Kotsu & Nari (CYK)(FLIP SIDE PLANET)
Ryogo (FLIP SIDE PLANET)

6月28日 (日)

FULLHOUSE (SAMO / TAKENOKO)(TOKYO BEATS FOUNDATION)
SAKURA (TOKYO BEATS FOUNDATION)

■ **NU Park × TAKANAWA GATEWAY SPECIAL LIVE** ■

6月26日 (金)

大沢伸一
RHYME
Broth Works [VJ]

6月27日 (土)

Shingo Nakamura
TONTON [VJ]

6月28日 (日)

SATOSHI OTSUKI
MISOLA [VJ]

料金

1 Day (6/27) ¥9,000
1 Day (6/28) ¥9,000
2 Days (6/27 & 28) ¥15,000
1 Day Under 23 (6/27) ¥5,000
1 Day Under 23 (6/28) ¥5,000

チケット購入：

ローソンチケット <https://l-tike.com/nufestival/>
イープラス <https://eplus.jp/nufestival/>
チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/nu-festival-2026/>
ZAIKO <https://nufestival.zaiko.io/e/nu-festival-2026>

備考：

※本フェスティバルは6月26日 (金)、27日 (土)、28日 (日) の3日間開催されます。
※6月26日 (金) はMoN Takanawa (Box300 / Tatami) で入場無料のプログラムを実施。6月27日 (土)、28日 (日) のTAKANAWA GATEWAY Convention Center LINKPILLAR HallとMoN Takanawa (Box300 / Tatami) は有料です。高輪ゲートウェイ駅 南改札外3FテラスおよびGateway Parkのプログラムは3日間無料です。



注意事項：

※規定枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

※ご入場の際にIDチェックを行います。写真付き身分証明書をご持参ください。

※中学生以下は入場無料です。ただし、保護者同伴に限ります。

※Under 23（23歳以下）チケットをご購入の方は、ご入場時に身分証明書の確認を行います。身分証明書をご提示いただけない場合は、当日料金との差額をお支払いいただきます。

プレスキットダウンロード

<https://www.dropbox.com/sc/fo/kmfrwhy481mkb5rvd92x/ABQsRlf6XrDZ63zdTMOVR0?rlkey=7t5c9wbgaw1q0ivw11ue9dbd8dl=0>

御社媒体にてご掲載をご検討頂けますと幸いです。

どうぞ、よろしくお願ひ致します。

<報道関係者様からのお問合せ先>

NU Festival 2026 実行委員会

MAIL：info@nufestival.jp

TAKANAWA GATEWAY CITY PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：梅澤（080-7452-7651）／城田（080-4652-4613）／山口（080-7624-3656）

MAIL：tgc_pr@ssu.co.jp